

令和5年7月3日

関係各位

公益社団法人 宮城県塩釜医師会  
会長 赤石 隆

宮城県塩釜医師会附属准看護学院の生徒募集停止並びに閉校について

謹啓 仲夏の候、益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

常日頃、本学院の運営につきまして、一方ならぬご協力を賜っておりますことに対し、心より厚く御礼申し上げます。

さて、本学院は昭和42年4月に「社団法人宮城県塩釜市医師会附属准看護学院」として開校以来、これまでに2,000名を超える卒業生を輩出して参りました。

しかしながら、本学院を取り巻く状況は開校以来大きく変わり、近年は少子化など諸般の事情により、新入生の確保が難しく、生徒数が定員を大きく下回るようになってきました。

これらの状況を鑑み、令和5年6月29日に開催した宮城県塩釜医師会定時総会において今後の本学院のあり方について審議した結果、

- 1 令和6年度以降の生徒募集は停止する。
  - 2 令和5年度の入学生が卒業する令和7年3月末をもって閉校とする。
- こととなりました。

この決議によって皆様方には大きな影響を及ぼすことになり、大変心苦しく存じますが、この度の決定にご理解をいただき、ご賢察下さいますようよろしくお願い申し上げます。

閉校まではこれまでと変わらず、万全の態勢を整えて生徒に寄り添い、一人一人を大切にされた教育活動を教職員一同全力を尽くして進めて参りますので、引き続きご支援を賜りますよう重ねてお願い申し上げます。

謹白